※令和４年度以降入学生用

学校番号	1013

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年前期
使用教科書	「新図説家庭基礎」　（実教出版）						
副教材等	新図説家庭基礎準拠学習ノート　（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう

・生活の様々な現象や課題をワークショップや演習等を通して考え、理解を深め知識を身に付けます。自分以外の人の意見・考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えをもちましょう。

・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けます。

・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざします。

２　学習の到達目標

・家族や生活の営みを人の一生とのかかわりの中でとらえ，家族や家庭生活のありかた，子どもと高齢者の生活と福祉，生活の自立のための衣食住や消費生活・環境などの基礎的な知識・技術を身につける。

・家族・家庭や社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、その解決のための生活を科学的に探究し、生涯を見通して生活を創造していく力を身につける。

・生活課題を主体的に解決し，生活の充実向上をはかる力と実践的な態度を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え，家族・家庭の意義，家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め，生活を主体的に営むために必要な家族・家庭，衣食住，消費や環境などについて理解しているとともに，それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活を創造し，実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
	自分らしい生き方と家族	1 生涯発達する人生	a:各ライフステージごとの発達課題について理解し，それぞれの発達段階で起こり得るライフイベントと関連させて理解することができる。 b,c:自分のライフコースを考えることができる。	プリント 定期考査 準拠学習ノート	ワークシート	ワークシート
		2 これからの人生をデザインする	a:生活設計の方法と生活資源の重要性ついて理解できる。 b:自分の適性について考えることができる。	プリント 定期考査	プリント	
		3 青年期を生きる	a:４つの自立について理解し、自分らしさは一人一人異なることを理解する。 b,c:自分自身の生活を見つめ，自立へむけて課題を発見し，将来の発達課題ともかかわらせ自身の将来について思考・判断することができる。自己分析をして，自分らしい生き方について考えられる。	プリント 定期考査 準拠学習ノート	ワークシート	ワークシート
		4 生活を支える労働	a:職業労働の雇用形態について理解し，職業には自己実現の要素もあることが理解できる。 家事労働の意義や大切さについて理解できる。 b:家事労働について話合うことで，現在の自分について理解し，他者の意見を聞き，課題が見つかれば改善することを考えられる。 c:職業について，近い将来のことという意識をもって，積極的に学習に臨んでいる。	プリント 定期考査	グループ協議 ワークシート	ワークシート
		5 男女共同参画社会をめざして	a:固定的性別役割分業やワークライフバランスなどについて理解する。 c:男女共同参画社会など，現在の社会的状況について，興味を持って知ろうとする態度がある。	プリント 定期考査		ワークシート
		6 現代の家族	a:結婚，家族・家庭の形，家族・家庭の役割について理解している。 b,c:自分にとっての家族について考えられる。人により家族と思う範囲や家族形態が異なることについてわかろうとしている。将来の自分がつくる家族について考えようとしている。	プリント 定期考査	ワークシート	ワークシート
		7 家族･家庭を取り巻く社会環境の変化や課題	a:世帯構成や世帯人員のグラフから，時代とともに変化していることを理解できる。家族に関する課題が生じており，それに対する社会的支援があることを理解できる。	プリント 定期考査		

※令和４年度以降入学生用

		8　家族に関する法律	a:家族の法律の理念が理解できる。民法改正について理解できる。 b,c:法律と自分のかかわりについて理解し，成年年齢の変更や理由，権利と責任などについて，考えようとしている。	プリント 定期考査	ワークシート	ワークシート
	子どもとかかわる	1子どもの誕生	a:将来子どもを生む可能性のある今の 10 代の健康が，子どもの命にかかわっていることを理解する。妊娠の成立から誕生までを理解することにより，その重要さを認識することができる。	プリント 定期考査		
		2子どもの発達	a:誕生から幼児期までの子どものからだの発達について理解する。子どものものの見方・感じ方には子ども独特の世界があることが理解できる。運動機能の発達と知的発達について理解できる。人の発達において，保育や人とのかかわりがいかに重要であるかを理解できる。子どもの発達について学び，社会性が育っていく過程などについて理解できる。 b,c：子どもの発達に対し，どのような関わり方がよいか考えようとしている。	プリント 定期考査	ワークシート	ワークシート
		3子どもの生活	a:発達段階に応じた子どもの基本的生活習慣や社会的生活習慣とその重要性について理解できる。子どもの健康管理の必要性について理解できる。子どもに発達と起きやすい事故の関係について理解できる。子どもの食生活・衣生活について理解できる。	プリント 定期考査		
		4子どもと遊び	a:遊びの意義と形態を理解し，遊びは子どもの発達にとって重要なものであることを理解する。現代の遊びをめぐる問題についても理解することができる。	プリント 定期考査		
		5子どもを取り巻く社会環境･法律	a：家庭保育・集団保育の重要性を理解し，子どもがすこやかに育つためにどのような社会的な環境が整えられているのか理解できる。子どもの発達における豊かな人間関係や地域環境・社会環境の重要性，子どもの福祉について理解できる。 b,c:現在の子育ての環境や地域社会や国の支援策や課題などについて，情報を収集し，まとめることができる。自分の現在・将来と結びつけながら，考え，学習しようとしている。	プリント 定期考査	ワークシート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	衣生活をつくる	被服実習	b,c:被服製作実習に意欲的に取り組んでいる。		レポート 実習・作品	レポート 実習・作品
	住生活活をつくる	1 人と住まい・平面計画	a:住まいの機能や地域性豊かな住まいの文化を理解できる。平面図が読み取れるようになる。個人生活・家事労働・共同生活・生理衛生の機能を理解できる。 b,c:不動産広告から正しい情報を読み取り，判断できる。	プリント 定期考査	ワークシート	ワークシート
		2 安全な住まい・住まいの計画	a:安全な住まいづくりや住環境について理解できる。地域社会とのかかわりも含めて，よりよい住環境とは何かを理解できる。 b: 自然災害に対して，防災・減災対策を講じることができる c: 将来どのような家に住みたいかシミュレーションし，よりよい住環境について思考することができる。	プリント 定期考査	ワークシート	ワークシート

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度